

平成 16 年度京都市立洛風中学校転入学者募集要項を次のとおり定める。

平成 16 年 7 月 2 日

京都市教育委員会

平成 16 年度京都市立洛風中学校転入学者募集要項

平成 16 年度京都市立洛風中学校（以下「洛風中学校」という。）の転入学者の募集は、洛風中学校に転入学を希望する者（以下「転入学希望者」という。）に対し、この要項の定めるところにより行うものとする。

1 転入学希望者の資格

転入学希望者の資格は、次の(1)及び(2)のいずれにも該当する者であることとする。

- (1) 京都市立中学校（京都市立養護学校中学部を含む。以下同じ。）に在籍している不登校生徒（年間 30 日以上欠席）又は不登校傾向にある生徒
- (2) 生徒及び保護者（親権を行う者又は未成年後見人若しくはこれに準じる者として京都市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）が定める者をいう。以下同じ。）の住所（生活の本拠とする所とする。）が京都市の区域内又は八幡市八幡長町、八幡樋ノ口及び川口高原並びに久御山町大字大橋辺にある者

2 洛風中学校転入学者の募集

- (1) 洛風中学校において、平成 16 年 10 月 1 日転入学者を募集する。
- (2) 募集定員は、次のとおりとする。ただし、希望者多数の場合、第 1 学年から第 3 学年まで合計して、約 50 名程度まで募集定員を増加させることがある。
第 1 学年から第 3 学年まで各学年 10 名程度
- (3) 転入学者の募集は、この要項により不登校生徒学習支援特区中学校開設準備室長（以下「準備室長」という。）が行う。

3 転入学希望者の手続

転入学希望者は、(1) 体験入学参加申出書（様式 1 - A）を提出し、(2) 転入学個別面談会を受け、(3) 体験入学を受けなければ、転入学申請書（様式 2）を提出することができない。

転入学申請書は、転入学個別面談会で保護者に手渡すものとする。

また、転入学申請書を提出した転入学希望者は、転入学決定通知書（様式 3）の交付を受けなければ、洛風中学校へ転入学することができない。

4 体験入学参加申出書の要領

- (1) 転入学希望者は、体験入学参加申出書（様式1-A）に所要事項を記入し、必要箇所に保護者が署名又は記名押印し、在籍する学校の校長に平成16年7月5日（月）までに提出すること。
- (2) 転入学希望者及び保護者から相談を受けた校長は、(3)に挙げる書類を平成16年7月7日（水）までに準備室長に提出すること。
- (3) 提出書類

書類名	提出部数	作成者
体験入学参加申出書（様式1-A）	1通	転入学希望者及び保護者
学校長意見書（様式1-B）	1通	転入学希望者の在籍する学校の校長
スクールカウンセラー所見（様式1-C）	1通	転入学希望者の在籍する学校のスクールカウンセラー
報告書（様式1-D）	1通	転入学希望者の在籍する学校の校長

(4) 提出書類の記入上の注意

- ア 各提出書類の記入は、横書きとし、数字は算用数字を使用すること。
- イ 各欄については、次の要領によって記入し、空欄を作らないこと。
 - (ア) 該当する事項がある場合は、必ず記入すること。
 - (イ) 記載事項がない場合は、「なし」と記入すること。
 - (ウ) 記載事項のいずれかを選ぶ場合は、該当事項を○で囲むこと。

ウ 学校長意見書について

転入学希望者の在籍する学校の校長は、保護者の希望、転入学を勧める理由、今後の配慮事項など、学校長としての意見を記入すること。

エ スクールカウンセラー所見について

転入学希望者の在籍する学校の校長は、スクールカウンセラーが生徒又は保護者と直接面談したことがあるかどうかを確認すること。スクールカウンセラーが生徒又は保護者と直接面談したことがある場合は、スクールカウンセラーは、当該面談状況をふまえて、所見を記入すること。スクールカウンセラーが生徒又は保護者と直接面談したことがない場合は、転入学希望者の在籍する学校の校長と相談し、所見を記入すること。

オ 報告書について

- (ア) 転入学希望者の在籍する学校の校長は、転入学希望者の不登校の状態について記入すること。
- (イ) 「担任氏名」については、平成16年6月末現在の担任氏名を記入すること。
- (ウ) 「不登校の始まり」は、転入学希望者の在籍する学校の校長の分かる範

困で、不登校が始まった時期やきっかけ、要因などを記入すること。

- (エ) 「欠席日数」は、生徒の欠席日数を記入のうえ、平成16年度については、欠席状況を3段階のA・B・Cのうち該当するものに○印を付けること。
- (オ) 「相談機関の利用」は、有・無のうち該当するものに○印を付け、有の場合は、教育相談総合センター、児童相談所、子ども支援センター等の相談機関の名称や医療機関の名称を記入すること。
- (カ) 「登校時の状況」は、A・B・C・D・Eのうち、該当するものに○印を付けること（複数回答可）。Eに該当する場合は、具体的な状況について記入すること。
- (キ) 「学習・生活の様子」は、A・B・C・Dのうち、該当するものに○印を付けること。Dに該当する場合は、具体的な状況について記入すること。
- (ク) 「友人は」は、A・B・C・D・Eのうち、該当するものに○印を付けること（複数回答可）。Eに該当する場合は、具体的な状況について記入すること。
- (ケ) 「初めての人と話が」は、A・B・Cのうち、該当するものに○印を付けること。
- (コ) 「特に配慮すべきこと」は、転入学希望者の健康面や家庭環境、体験入学時の対応で配慮すべきことなどを記入すること。
- (ク) 「その他」は、転入学希望者の得意なことや興味関心のあること、苦手なことなどを具体的に記入すること。

5 転入学個別面談会

- (1) 転入学個別面談会は、体験入学参加申出書を提出した転入学希望者及び保護者に対して、準備室長が実施するものとする。
- (2) 実施期日及び実施場所

実施期日	実施場所
平成16年7月20日(火)から同月23日(金)の間で準備室長が指定した日	京都市教育相談総合センター

なお、準備室長は、平成16年7月14日(水)までに、転入学希望者及び保護者並びに在籍する学校の校長に対し、転入学個別面談会の個別の日時を連絡するものとする。

準備室長は、転入学個別面談会において、転入学申請書(様式2)1通を保護者に手渡すものとする。

6 体験入学

- (1) 体験入学は、転入学個別面談会を受けた転入学希望者に対して、準備室長が実施するものとする。なお、転入学希望者は、体験入学実施期日のいずれか全日程に参加すること。

(2) 実施期日及び実施場所

実施期日	実施場所
平成 16 年 8 月 3 日 (火) から同月 6 日 (金) まで	京都市教育相談総合センター
平成 16 年 8 月 17 日 (火) から同月 20 日 (金) まで	

7 転入学申請書の提出について

転入学希望者及び保護者は、転入学申請書(様式2)に所要事項を記入し、必要箇所に保護者が署名又は記名押印し、体験入学終了後、平成16年8月27日(金)までに準備室長に提出すること。

8 転入学者の決定

転入学に関する検討は、京都市教育委員会教育長からの諮問に基づき、京都市立洛風中学校就学検討委員会(以下「就学検討委員会」という。)が実施する。

教育長は、就学検討委員会からの答申に基づき、転入学者の決定を行うものとする。

9 転入学決定通知

転入学決定通知書(様式3)は、準備室長が平成16年9月13日(月)以降に転入学決定者の在籍する学校の校長を通じて保護者に交付する。

なお、転入学が認められなかった転入学希望者については、在籍する学校の校長を通じ保護者に連絡する。

(あて先) 京都市教育委員会
不登校生徒学習支援特区中学校開設準備室長

体験入学参加申出書

不登校生徒学習支援特区中学校の体験入学を次のとおり申し出ます。

なお、教育委員会（不登校生徒学習支援特区中学校開設準備室長）が在籍する学校の校長に対し、「学校長の意見書」「報告書」「スクールカウンセラーの所見」の提出を求め、ることを承諾します。また、体験入学終了後、教育委員会が開催する「就学検討委員会」において、京都市立洛風中学校への転入学について検討することを承諾します。

年 月 日

保護者氏名（署名又は記名押印）

自署の場合は押印不要

ふりがな 生徒氏名	氏名 _____ 男・女 生年月日 _____ 年 月 日生
在籍中学校	京都市立 _____ 学校 _____ 年 _____ 組 担任氏名 _____
現住所	(〒 _____) 京都市 _____ 区
連絡先	自宅電話番号 _____ FAX _____ 緊急時（携帯電話等） _____
通学方法	自宅からの所要時間 _____ 約 _____ 時間 _____ 分 主な交通機関 (_____)
面談希望日	①第1希望 平成16年7月 _____ 日 (_____) 午前・午後・どちらでもよい ②第2希望 平成16年7月 _____ 日 (_____) 午前・午後・どちらでもよい ③いつでもよい
体験入学希望日	①1回目を希望 平成16年8月3日から同月6日まで ②2回目を希望 平成16年8月17日から同月20日まで ③どちらでもよい
面談会や体験入学にむけて、お聞きしておきましたらご記入ください	

(様式1-B)

在籍学校提出用

(あて先) 京都市教育委員会
不登校生徒学習支援特区中学校開設準備室長

学校長意見書

平成 年 月 日
京都市立 学校

校長名 印

対象生徒 年 組 氏 名

学校長の意見

スクールカウンセラー所見

平成 年 月 日

京都市立 学校

スクールカウンセラー 氏名

対象生徒 年 組 氏 名

直接、生徒・保護者と面談を行っていますか

ア 生徒 イ 保護者 ウ 生徒・保護者の両者

エ 教職員のみ…主な相談者 ()

オ その他 ()

カウンセラー所見

本人の状態についての見立て

学校として配慮すべきこと

報 告 書

平成 年 月 日

京都市立 学校

学校長 印

生徒の状況について、報告します。(記入者)

①生徒氏名 (学年・組)	年 組	
②担任氏名		
③不登校の始まり *わかる範囲できっかけ・要因など簡潔に記入ください	(小・中) 年生 月 ごろから	
④欠席日数 *欠席の状況	平成 14 年度 日	平成 15 年度 日
	平成 16 年度 日 (5月31日現在) A 連続 (ほぼ全欠) B 断続 (自分から登校する・誘いに行けば登校する) C その他 ()	
⑤相談機関の利用 (医療機関も含む)	有 ・ 無 【機関名】	
⑥登校時の状況 *複数回答可	A 教室に入れる B 教室に入れない (別室名) C 遅れて登校することが多い D 早く帰ることが多い E その他 ()	
⑦学習・生活の様子	A 活 発 B 普 通 C 目立たない D その他 ()	
⑧友人は *複数回答可	A 多いほう B 少ないほう C 特に親しい友人はいない D 学校以外で親しい友人が (いる・いない) E その他 ()	
⑨初めての人と話が	A できる B やや難しい C 難しいと思われる	
⑩特に配慮すべきこと (健康面など)		
⑪その他 得意なこと (興味関心) 苦手なことなど具体的に記入ください		

年 月 日

転入学申請書

(あて先) 京都市教育委員会

保護者氏名 (署名又は記名押印)

自署の場合は押印不要

京都市立洛風中学校への転入学を申請します。

(ふりがな) 生徒氏名		男・女	
生年月日		年	月 日生
京都市立	学校	学年	年
住 所	住民票		
	居住地		

(様式3)

転入学決定(指定校変更)通知書

保護者	様
-----	---

転入学者	氏名	
	生年月日	平成 年 月 日
	性別	男・女
	現就学校	京都市立 中学校

以下のとおり指定学校に就学させてください。

京都市教育委員会
教育長 門川大作

(指定学校名)	京都市立洛風中学校
(期 日)	平成16年10月1日

- 右の転学届は、京都市立洛風中学校に転入学する生徒について記入し、現在在籍している中学校に提出してください。
- 氏名及び生年月日は、戸籍又は外国人登録のとおり記入してください。
- その他、転入学についてのご相談は、特区中学校開設準備室までお願いします。

(教育委員会事務局指導部不登校生徒学習支援特区中学校開設準備室)

Y904A17

転学届

年 月 日

(あて先) 京都市立 中学校長

(記名又は署名)
保護者氏名

下記の者を転学させたいので、よろしくお願ひします。

記

ふりがな			
氏名			
生年月日	年 月 日	性別	男・女
保護者との続柄			
学年	第 学年		
現住所 (居住地)	京都市 区		
転出日	平成16年10月1日		
転出校	京都市立洛風中学校		

保護者が切りとってください。